



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月4日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8065 URL <http://www.satoshoji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 音羽正利
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 城井靖弘 TEL 03-5218-5312
 四半期報告書提出予定日 2020年2月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	151,928	△6.4	2,366	△16.7	2,764	△14.3	1,924	△11.2
2019年3月期第3四半期	162,314	5.8	2,841	△8.3	3,225	△7.2	2,166	△6.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,392百万円 (ー%) 2019年3月期第3四半期 135百万円 (△97.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	89.65	87.88
2019年3月期第3四半期	100.95	98.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	119,748	45,605	37.8
2019年3月期	127,447	44,199	34.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 45,302百万円 2019年3月期 43,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	18.00	—	25.00	43.00
2020年3月期	—	20.00	—		
2020年3月期 (予想)				23.00	43.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	△3.2	3,400	△10.5	3,850	△8.8	2,700	△16.4	125.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	21,799,050株	2019年3月期	21,799,050株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	323,381株	2019年3月期	344,994株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	21,466,631株	2019年3月期3Q	21,462,943株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善が続き、個人消費の持ち直し等を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、世界経済においては米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題等の影響が懸念され、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、売上高は1,519億2千8百万円（前年同期比6.4%減）、営業利益は23億6千6百万円（前年同期比16.7%減）、経常利益は27億6千4百万円（前年同期比14.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億2千4百万円（前年同期比11.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主要取引業界である商用車業界は堅調に推移しましたが、国内の建産機業界向けの販売が低調であったこと等により、売上高は990億6千4百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益は仕入コストの増加により利益率が低下したこと等により、11億8千1百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、商用車業界は堅調に推移しましたが、地金相場の変動による価格影響等により、売上高は219億7千万円（前年同期比14.4%減）、営業利益は2億2百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

③電子材料事業

電子材料事業においては、国内の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が減少したこと等により、売上高は170億2千6百万円（前年同期比7.0%減）となりましたが、海外を中心とした電子部品の新商材を拡販したこと等により、営業利益は5億3千5百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、自社商品の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は67億8千5百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は4億6千3百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、前期に国内大型設備案件があったこと等により、売上高は46億7千8百万円（前年同期比5.8%減）、営業損失は1千7百万円（前年同期は営業損失3千5百万円）となりました。

⑥営業開発事業

営業開発事業においては、主力の商材及び工事案件を適宜受注しましたが、売上高は24億3百万円（前年同期比17.6%減）、営業損失は0百万円（前年同期は営業利益2千万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて76億9千9百万円減少し1,197億4千8百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、受取手形及び売掛金が減少したこと等により85億6千1百万円減少したこと、固定資産において、投資有価証券が増加したこと等により8億6千1百万円増加したことです。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて91億4百万円減少し741億4千3百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したこと等により88億1千2百万円減少したこと、固定負債において、長期借入金が増加したこと等により2億9千2百万円減少したことです。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて14億5百万円増加し456億5百万円となりました。その要因の主なものは、利益剰余金が9億4千1百万円増加したこと、その他の包括利益累計額において、その他有価証券評価差額金が4億2千2百万円増加したことです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年11月6日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,295	1,817
受取手形及び売掛金	59,424	49,800
電子記録債権	11,921	13,922
商品及び製品	19,426	20,011
その他	1,958	1,916
貸倒引当金	△118	△120
流動資産合計	95,908	87,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,557	5,584
土地	7,568	8,023
その他(純額)	2,016	1,773
有形固定資産合計	15,142	15,380
無形固定資産	192	172
投資その他の資産		
投資有価証券	15,097	15,811
繰延税金資産	38	31
退職給付に係る資産	—	56
その他	1,227	1,114
貸倒引当金	△116	△116
投資損失引当金	△43	△49
投資その他の資産合計	16,204	16,847
固定資産合計	31,538	32,400
資産合計	127,447	119,748

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,676	37,996
電子記録債務	11,429	10,302
短期借入金	12,668	9,432
未払法人税等	635	165
賞与引当金	1,023	550
その他	2,335	2,508
流動負債合計	69,769	60,956
固定負債		
長期借入金	10,475	9,838
繰延税金負債	2,384	2,792
退職給付に係る負債	155	107
役員退職慰労引当金	71	71
その他	392	376
固定負債合計	13,478	13,186
負債合計	83,247	74,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	878	868
利益剰余金	35,503	36,445
自己株式	△284	△272
株主資本合計	37,418	38,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,187	6,610
繰延ヘッジ損益	△1	△1
為替換算調整勘定	290	334
退職給付に係る調整累計額	△4	△3
その他の包括利益累計額合計	6,472	6,939
新株予約権	303	296
非支配株主持分	5	6
純資産合計	44,199	45,605
負債純資産合計	127,447	119,748

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	162,314	151,928
売上原価	150,077	140,036
売上総利益	12,237	11,892
販売費及び一般管理費	9,395	9,525
営業利益	2,841	2,366
営業外収益		
受取利息	8	5
受取配当金	365	413
受取賃貸料	111	113
仕入割引	61	45
持分法による投資利益	33	15
為替差益	25	—
その他	49	72
営業外収益合計	654	664
営業外費用		
支払利息	151	146
売上債権売却損	25	20
賃貸費用	59	54
為替差損	—	9
その他	33	35
営業外費用合計	270	266
経常利益	3,225	2,764
特別利益		
固定資産売却益	6	1
投資有価証券売却益	29	82
その他	—	0
特別利益合計	36	85
特別損失		
固定資産除売却損	3	4
投資有価証券評価損	54	33
投資有価証券売却損	2	—
投資損失引当金繰入額	29	42
その他	6	7
特別損失合計	97	87
税金等調整前四半期純利益	3,165	2,762
法人税、住民税及び事業税	861	626
法人税等調整額	136	210
法人税等合計	998	837
四半期純利益	2,167	1,925
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,166	1,924

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,167	1,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,062	415
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	36	44
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	7
その他の包括利益合計	△2,032	467
四半期包括利益	135	2,392
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134	2,392
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	営業開発事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	103,940	25,661	18,305	6,522	4,967	2,917	162,314
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	103,940	25,661	18,305	6,522	4,967	2,917	162,314
セグメント利益 又は損失(△)	1,654	229	529	442	△35	20	2,841

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	営業開発事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	99,064	21,970	17,026	6,785	4,678	2,403	151,928
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	99,064	21,970	17,026	6,785	4,678	2,403	151,928
セグメント利益 又は損失(△)	1,181	202	535	463	△17	△0	2,366

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメント区分方法及び費用の配賦方法の見直し)

第1四半期連結会計期間から、当社グループ各事業の業績管理と事業戦略の達成を目的として、「機械・工具事業」に含めておりました「営業開発事業」を、新たなセグメントとして設けることと致しました。

また、当該変更に伴い、セグメント別の損益をより適切に反映させるために、各事業セグメントに配分する費用の配賦方法を見直しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき、また、見直し後の配賦方法に基づき作成しております。